



M A R L E Y

## STIR IT UP WIRELESS BLACK ターンテーブルレコードプレーヤー 取扱説明書

STIR IT UP WIRELESS はレコードサウンドをワイヤレス接続で楽しめる  
ベルトドライブ式 Bluetooth® ターンテーブルです。

アナログ全盛期に作られたレトロなターンテーブルの素材とデザインを  
特徴としています。

オン／オフ切替可能なフォノイコライザーを搭載。

またバランスウェイトやアンチスケーティングにより針圧など微調整が  
可能な最新のフルオートマチック・レコードプレーヤーです。

## ご使用前に

### 1. 本体設置場所の注意

直射日光の当たる場所や気温が高くなる場所への設置は避けてください。また、振動や過度のほこり、低温、高温な場所も避けてください。変圧器やモーター近くのハムが起こりそうな場所からは本体を離してご使用ください。

2. キャビネットは開けないでください。電気回路を損傷したり電気ショックを受ける可能性があります。また異物がセットに入ってしまった場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

3. レコードは汚れた手で触らないでください。また、レコードの表面に傷がある場合は十分に注意の上、再生してください。

4. ACアダプターを壁コンセントから外す場合はコードを引っ張らず、直接プラグ本体を持つようにしてください。

5. ご使用後は針の保護カバー（白）をつけてスタイラスを保護してください。

6. 化学溶剤でのクリーニングはユニットの表面に傷をつけてしまうため、使用しないでください。クリーニングをするときは、清潔な乾いた布を使いましょう。

7. 本製品の電源を完全に切るには、壁から電気コードを抜いてください。

## 組み立て

1. 箱から製品や同梱品を全て取り出し、製品を水平で安定した場所に置きます。

2. カウンターウェイトを取り付け、トーンアームを適切な場所（図1）に置きます。

※標準針圧2.5〜3.5g

※45 RPM アダプタは、使わないときにはターンテーブルの右上の所定の位置に置きます。

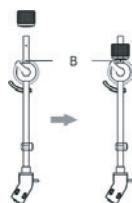


図1

## ドライブベルトの取り付け方法

ベルトはあらかじめ取り付けられています。ターンテーブルを開封した際に、万が一、サブプラッターやモーターの周りにベルトが見当たらない場合は、ベルトを再取り付けしてください。

- ベルトを引っ張りながら、サブプラッターの周りに巻きます。取り付け後は、ベルトが平らで捻れていないことを確認してください。（図2）
- 次に、メタルプラッターを黒いサブプラッターの上に置きます。  
中心の穴が合うように配置してください。（図3）
- REGRIND™シリコンスリップマットをメタルプラッターの上に置きます。（図4）

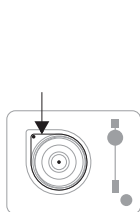


図2

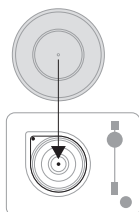


図3

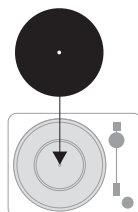
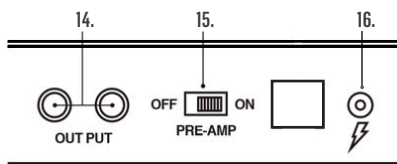
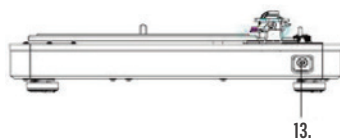
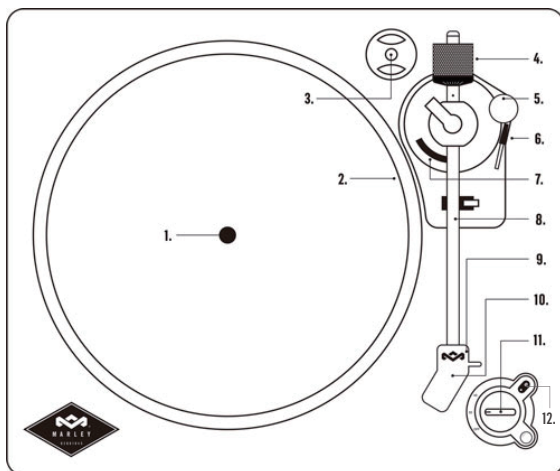


図4

## コントロールの位置

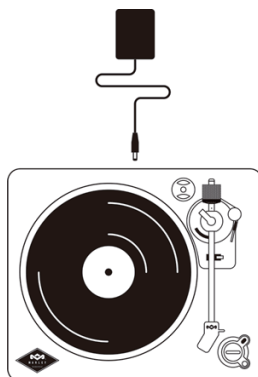
1. スピンドル
2. プラッター
3. 45 rpm アダプター
4. バランスウェイト
5. アンチスケーティング
6. トーンアームリフト
7. トーンアームレストホルダー
8. トーンアーム
9. カートリッジ
10. 先カバー
11. Off / 33/45 切換
12. BTボタン
13. イヤホン端子
14. RCA出力端子
15. プリアンプOff/On スイッチ
16. ACアダプター用ターミナル



## STIR IT UP WIRELESS ターンテーブル

Stir It Up WIRELESSターンテーブルは AC 電源でご使用頂けます。

1. まずACアダプターの電源ケーブルをStir It Up本体背面の電源ジャックに装着します。
2. ACアダプターを壁コンセントに取り付けます。



## 簡単なレコード再生方法

1. 再生するレコードのスピードに従って、本体パネル上部のつまみを33か45に回します。
2. ターンテーブルにレコードを置きます。45 RPMレコードを再生するときは、右上にある45RPMアダプターを使用します。

3. バランスウェイトをトーンアームの後尾に取り付け、適切な位置に設定します。

注記: バランスウェイトは針圧を調整するためのものです。圧力がかかり過ぎると針先が破損する危険があり、圧力が少な過ぎると、歪みや針飛びが起こります。バランスウェイトを右回り、あるいは左回りに回して、バランスウェイトの位置を調整し、針圧をかけます。(適正針圧 2.5g-3.0g)

4. トーンアームを持ち上げてターンテーブルに近づけます。レコードの再生を始めるには、トーンアームをレコードの外周上に置きます。

5. 再生を一時停止、もしくは、停止するには、トーンアームを持ち上げてトーンアームレストに戻します。

6. トーンアームがレコードの終わりに達すると、回転は停止します。トーンアームを持ち上げ、トーンアームレストに移動します。※カートリッジ標準搭載 (オーディオテクニカATN-3600L)

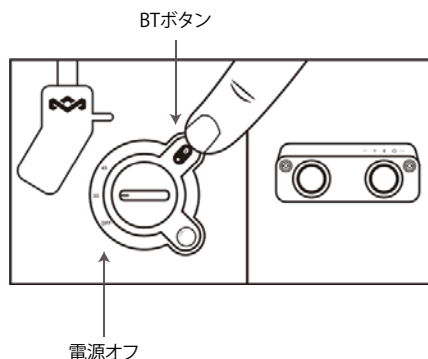
※本体の電源を切るには、切換スイッチをOFFに回します。

## 接続

注意: 接続をする前に、すべての装置の電源をオフにしてください。各コンポーネントの説明書を読んでから、本ユニットをご使用ください。ACアダプターやラインケーブルはしっかりと接続してください。ハムやバズなどノイズを防止するために、信号接続ケーブルとAC電源は近づけず、束ねないでください。

## Bluetooth 接続方法

1. ターンテーブルのBTボタンをオンにする前に、接続する外部Bluetooth®デバイスの電源を入れます。
2. 再生するレコードのスピードに従って、本体パネル上部のつまみを 33か45に回します。
3. ターンテーブルのBTボタンを押して、Bluetooth®接続をオンにします。(青いLEDライトが点滅します)
4. BTボタンをもう一度押して、BTインジケーターが点灯するまで、ユニットがBluetooth®デバイスを検索できるようにします。これは、接続するデバイスがペアリングされていることを示します。



## Bluetooth 接続解除方法

BTインジケーターが消灯するまでBTボタンを長押しします。その後、ターンテーブルは外部デバイスから切断されます。(青いLEDライトが消灯します。)

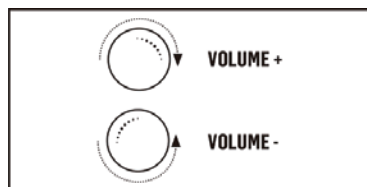
## LINE接続

1. プリアンプOFF/ON スイッチをON 位置に切り替えます。
2. RCA ケーブル(同梱)の端子が2つに分かれている側を本体背面のRCA出力端子に差し込みます。必ず、ソケットの色を合わせるようにしてください。
3. ケーブルのもう一つの端子(ステレオミニ)をアンプのLINE IN(ラインイン)に差し込みます。
4. 接続を確認したら、アンプのスイッチをオンにします。
5. アンプの音量を調整します。

## 音量調整

音量を上げる: ボリュームノブを時計回りに回します。

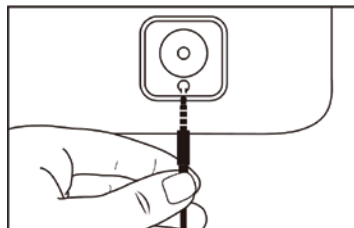
音量を下げる: ボリュームノブを反時計回りに回します。



## ヘッドホン操作

1. 本体の前面パネルにあるイヤホンソケットにヘッドホンを接続します。

注記: ヘッドホンを接続する前に、ヘッドホンを装着しないでください。



## レコードの試聴

1. アンプ/Bluetooth Speakerと接続します。
2. プラッターの中心のスピンドルの上にレコードを置きます。シングル盤を再生する場合は、中央のスピンドルの上に45rpm アダプターを置きます。
3. 再生するレコードにあわせて33rpmまたは 45rpm にスピードセクターを設定します。
4. トーンアームクランプが装着されている場合には、それを外しカートリッジから針カバーを外します。
5. トーンアームリフトを上げ/下げするレバーでトーンアームを持ち上げます。
6. トーンアームをレコード盤の外周上に移動するか、特定トラックの最初に移動します。
7. トーンアームリフトレバーでトーンアームをレコード盤上にゆっくりと下げて、再生を開始します。
8. レコードの再生が終わったら、手でトーンアームをレコード盤から持ち上げ、レストに戻します。

注記:

- ・トーンアームの水平を取る前に、針カバーを外して下さい。(要注意)
- ・トーンアームを調整したり動作をするときはトーンアームを軽く、優しく持ってください。
- ・バランスウェイトをレコードの再生中に調整すると、針先が折れたりレコードに傷が付いたりしますので、再生中には絶対行わないで下さい。
- ・本体を移動させる前には、再度、トーンアームを固定して、カートリッジを保護します。
- ・本体の損傷や破損防止のために、移動する前にバランスウェイトを外してください。
- ・プラッターを手動で停止したり、回転させたりしないで下さい。トーンアームをクランプで固定せず、本体を移動したり、衝撃を与えると、トーンアームが損傷する場合があります。

## アンチスケーティング

アンチスケーティングは通常、針圧にあわせてセッティングに設定します。アンチスケーティングは、カートリッジがレコード盤の中心に近づくとき発生する内側方向に引っ張られる力を相殺させる働きをします。トーンアームが、内側に近づいていくうちに、スキップ(飛ばす)を始めたら、ダイヤルに表示されたスケアラでアンチスケーティングを増やし、調整していきます。

注記:アンチスケーティングを調整するときは、トーンアームとバランスウェイトはそのままにしてカートリッジと針先を損傷ないようにします。

# トラブルシューティングガイド

本体に故障、不具合が発生したときは、以下をご参照した後、お買い求めの販売店に連絡してください。

## ユニット全体

| 症状                  | 原因                              | 対処方法                                  |
|---------------------|---------------------------------|---------------------------------------|
| 電源スイッチを押しても電源が入らない。 | 電源に接続されていない。                    | ACアダプターの接続を確認下さい。                     |
| 音が出ない。              | 実際に接続されているアンプ、スピーカーの入力設定があていない。 | 入力の設定を確認下さい。                          |
| 反応しない/リセットできない。     | ESD (静電気放電) などの外部要因の影響です。       | ACアダプターを取り外し、1分間待ってからもう一度電源に接続してください。 |

## レコードの再生

| 症状                  | 原因                              | 対処方法                                  |
|---------------------|---------------------------------|---------------------------------------|
| 電源スイッチを押しても電源が入らない。 | 針圧が適正ではない。                      | 針圧を確認下さい。                             |
| 音が出ない。              | 実際に接続されているアンプ、スピーカーの入力設定があていない。 | 入力の設定を確認下さい。                          |
| 反応しない/リセットできない。     | ESD (静電気放電) などの外部要因の影響です。       | ACアダプターを取り外し、1分間待ってからもう一度電源に接続してください。 |

### 警告および追加標準安全情報

#### 安全注意事項

**警告:** 火災や電気ショックの危険を減らすために、本装置を雨にさらしたり湿気の多い場所に置かないでください。

**注意:** 感電等の危険がありますので - 開けないでください!

電気ショックの危険を減らすために、カバーや裏面を外さないでください。

ユーザーが修理可能な部品はありません。資格を持った修理担当者にお問い合わせください。



正三角形内の矢印のシンボルが点滅したら、製品の筐体内部に絶縁されていない「危険な電圧」が存在することを意味し、感電の恐れがあることを警告しています。



正三角形内の感嘆符「!」は操作と保守(修理)の取扱説明書が装置に同封されていることを警告しています。

(本体底面を参照)

- ・本製品は100～240Vで動作します。長期間本体を使用しない場合は、ACアダプターからプラグを外してください。
- ・本製品を操作する前にすべての接続が正しく接続されているか確認してください。
- ・本製品は絶対に水滴や雨にさらさないでください。
- ・本製品は適切に換気がなされるように設置してください。カーテンの近く、カーペットの上、あるいは本棚など、換気が確保できない場所への設置しないでください。
- ・本製品は直射日光の当たる場所や熱源に近い場所への取り付けは避けてください。

## 安全に関する重要な指示

1. 説明書は大切に保管してください。
2. 上記記載の警告や本体底面に表示されている警告に注意してください。
3. 本製品は水を使用する場所の近くで使用しないでください。
4. 乾いた布のみでクリーニングしてください。
5. 換気孔を塞がないでください。取扱説明書の指示に従って設置をして下さい。
6. ラジエーター、熱レジスタ、ストーブ、あるいはその他発熱する装置(アンプを含む)の近くに設置しないでください。
7. 電源コードを踏んだり、特にプラグ、コンセント、および電源コードがねじれたり、ひっぱたり、しないようにしてください。
8. 指定されている付属品やアクセサリのみを使用してください。
9. 本製品は落雷時や、長期間にわたって使用しない場合は電源を抜いてください。
10. 修理は資格を持った修理担当者にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したり、液体をこぼしたり、異物が装置の中に入ったり、装置が雨や湿気の多い場所にさらされたり、正常な動作をしなかったり、または装置を落としてしまった場合には、お買い求めの販売店にご相談下さい。
11. 火災や電気ショックの危険を減らすために、本製品を雨にさらしたり湿気の多い場所に置かないでください。





BOB MARLEY™  
MARLEY™  
BOBMARLEY.COM

©Fifty-Six Hope Road Music Ltd., ©2011-2016.  
Right of Publicity and Persona Rights.  
Fifty-Six Hope Road Music Ltd.

Made in China. Fabriqué en Chine. IB-EMJTooSB

Distributed by House of Marley, LLC, 3000 Pontiac Trail, Commerce Township,  
MI 48390. Distributed in Europe by HoMedics Group Ltd., Somerhill Business  
Park, Five Oak Green Rd, Tonbridge, Kent TN110GP, UK.

Due to continuous product improvements, pictures on the carton may differ slightly from  
the actual product. All other brands, product names, company names and trademarks are  
property of their respective owners.

Toutes autres marques de commerce et tous autres noms commerciaux appartiennent à  
leurs propriétaires respectifs. Étant donné que nous améliorons  
constamment nos produits, l'image sur le carton peut différer légèrement du produit réel.

<https://thehouseofmarley.jp/>

故障および修理のお問合せ先:

サポートセンター: [tinfo@kanjitsu.com](mailto:tinfo@kanjitsu.com) TEL: 050-3388-6838

営業時間: 平日 10:00-18:00 (土・日・祝・GW・夏期休暇・年末年始・弊社休業日を除く)

